

令和4年度行政評価 事務事業評価シート(令和3年度実績)

事務事業コード	050202020	予算コード	01083379	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	関空立国デスティネーション化推進事業			正規職員数 1.2	国庫支出金 23,010	有効性	C	新型コロナウイルスの感染拡大が影響して、当初計画していた事業の見直すなど、変更交付申請を実施しながら、ウィズコロナ・アフターコロナを意識した事業を継続する。	
担当課	まちの活性課			嘱託職員数 0	府支出金 0	効率性	C		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	妥当性	A		
				歳出(千円)	その他 23,010	受益者負担	C		
				人件費総額 9,333	一般財源 9,334				
					減価償却費 0				
事務事業類型	運営事業				事業費 46,021				
実施手法	全部委託			フルコスト(千円)	55,354	緊急性	A	事務事業実施内容	
対象				市民1人当たりコスト(円)	561				
その他		対象数		活動指標	R3実績	公的関与	B		
外国人を含む観光客、地域の事業者、不特定の市民				夜市・物産フェア等の開催回数	0.0	実施主体・委託化	B		
事業の内容	①デスティネーション化推進事業〔主な業務〕ナイトタイムエコノミーの推進、MICE誘致戦略の推進、ローカルツアーの造成 ②ガストロノミーツーリズム構築事業〔主な業務〕連携都市・周辺地域の特産品の販路拡大、広域観光周遊ルートの構築、ガストロノミー体験フェアの開催 ③インバウンド受入環境整備強化事業〔主な業務〕QRトランスレーターの拡充、ローカルツアー販売拠点整備・運営 ④グローバル人材育成事業〔主な業務〕グローバル人材・マーケティング人材の育成			ローカルツアー等の企画造成数	10.0	他の事務事業との関連	A		
				ナイトタイムコンテンツの企画造成数	0.0				
				QRトランスレーターの対応言語数	10.0	透明性	C		
				成果指標	R3実績	財政健全化計画	該当なし		
事業の目的	関空の対岸という地理的優位性と交通利便性の強みを活かしたエリアの魅力創出による観光客の目的地化と周辺地域への出発地あるいは中継地としての機能強化をはかり、観光ハブ都市の形成をめざす。			延べ宿泊者数	509,390.0	財政健全化の取組	該当なし		
				外国人延べ宿泊者数	54,660.0				
				外国人の平均宿泊日数	2.25				
				夜市・物産フェア等の参加人数	0.0				
				コスト指標	R3実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
				関空立国デスティネーション化推進事業市民一人当たりの経費	470.8				